

# 体験授業

平成30年9月30日(日)

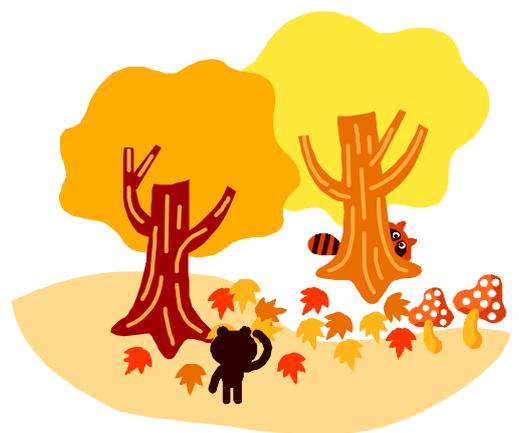


**大学の講義を体験できるチャンス！  
ぜひ聴いてみてください。**

**跡見学園女子大学**

## 文学部

<p>人文学科</p> <p>13:00~13:45 2号館2階2282教室</p>	<p>児童文学に見るイギリスの文化―「ハリー・ポッター」を中心に 教授 香山はるの</p> <p>『ロビンソン・クルーソー』、『ふしぎの国のアリス』、『ピーター・ラビット』、『ピーター・パン』、『クマのプーさん』、『メアリー・ポピンズ』、『ホビットの冒険』、『ナルニア国物語』など、イギリスには児童文学の名作がたくさんあります。この体験授業では、大人気の『ハリー・ポッター』を取り上げ、作品に描かれている寄宿学校や階級、様々な伝統行事などイギリスの文化についてお話しします。 授業の後半には、私の担当するゼミの4年生が、授業ではどんなことを学ぶのか、卒業論文はどのようなことを書くのか等、ご紹介します。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>13:55~14:40 2号館1階 2171視聴覚室</p>	<p>映像文化とコンピュータ・グラフィックス 准教授 伊藤 穰</p> <p>映像に大きな変化をもたらしたCG(コンピュータ・グラフィックス)に注目し、その概要に触れるとともに、映画やドラマにおいてどのように表現の幅を広げてきたのか、そしてどのように製作環境を変えてきたのかについて、発展の歴史を紐解きながら実例をもとに検証します。また、情報技術の進歩によって、CGをはじめとする映像技術が身近なものになり、私たちの暮らしをも変えようとしています。こうした最新の動向を伺いつつ、これからの映像文化の広がりについて考察します。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>11:25~12:10 2号館2階2282教室</p>	<p>日本人の英語理解、使用、学習について考えてみよう！ 講師 穂苅友洋</p> <p>私たち日本人は長い間英語を学習していますが、実際に海外に行ってみると、私たちが習ってきた英語とは随分異なるさまざまな英語が話されて、それらを理解できないことに気づきます。一体どのくらい違うのでしょうか。また、日本人は英語を使うのが苦手だと言われるのですが、長い間勉強しているのになかなか使えるようにならないのはなぜでしょう。この授業では、英語(理解、使用、学習)に関する素朴な疑問について、みなさんと一緒に考えていきます。きっと、英語に対する見方や英語使用、英語学習に対する姿勢も変わると思います。</p>



## マネジメント学部

<b>マネジメント学科</b>  13:55~14:40 3号館1階3155教室	ディズニーランドとマネジメント一質の高いサービスとは？ 教授 山澤成康
	2018年に35周年を迎えた東京ディズニーランド。テーマパーク業界の中では一人勝ちの状態が続いています。ディズニーランドに行くとなぜ、みんな楽しいと思うのでしょうか。それは、ディズニーランドが思い付きで作られたものではなく、その背後にはさまざまな「マネジメント」の工夫があるためです。今回は、「顧客サービス」の観点から考えてみます。アルバイトが9割を占めるのに、なぜ満足度の高いサービスが実現できるのでしょうか。具体的な事例を使って説明します。

<b>生活環境マネジメント学科</b>  11:25~12:10 3号館1階3155教室	生活の中の“あたりまえ”を疑おう！ 講師 赤松瑞枝
	「あたりまえ」を疑うおもしろさに気づくこと、それが生活環境マネジメント学を学ぶ第一歩です。皆さんも自分の生活を見渡してみてください。なぜ？どうして？と疑問に思うことはありませんか。この授業ではその一例として箸に着目します。さまざまな種類の箸を使いながら、一番使いやすい箸はどれか探します。そしていつも使っている箸とどう違うか考え、「あたりまえ」を見直すおもしろさを体験しましょう。

## 観光コミュニティ学部

<b>観光デザイン学科</b>  11:25~12:10 3号館1階3156教室	「お仕着せの旅」から「こだわりの旅」へ新たに始まる観光デザイン 「将来、観光産業で活躍したいあなたへのメッセージ」 准教授 篠原 靖
	政府は2020年の東京五輪に向けて観光立国のさらなる推進を目指しインバウンド観光客誘客目標を4000万人としています。今や日本の経済をけん引する「観光」日本の魅力を世界に発信し訪日旅行客の誘致に全力で取り組む意義と可能性について学びます。もし、高校生のあなたが観光関連の仕事(旅行・ホテル・航空・鉄道・テーマパーク・観光地域振興、等)に興味があるのなら是非この授業を受講してください。「お仕着せの旅」から「こだわりの旅」へ新たに始まる日本の観光デザインの姿を楽しく学べます。

<b>コミュニティデザイン学科</b>  13:00~13:45 3号館1階3156教室	女性雑誌『VERY』にみる女性像の変化 准教授 石崎裕子
	皆さんは普段どんな雑誌を読んでいますか？女性雑誌は、女性の生き方や働き方など女性をめぐる社会状況の変化を誌面に反映しながら、憧れの女性像を描くことを通して、その時々の女性の幸福の基準を示してきました。女性雑誌とは、その時代、社会にふさわしいと思われる女性の生き方やあるべき姿を象徴するメディアです。今日の体験授業では、子育て中の30代女性向けの女性雑誌『VERY』(光文社、1995年~)を取り上げ、社会背景の変化をふまえながら、そこに提示される女性像の変化について考えてみたいと思います。

## 心理学部

<b>臨床心理学科</b>  13:00~13:45 2号館2階2283教室	不安にどう対処する？—「あるがまま」に生きていこう— 准教授 板東充彦
	「試験はうまくできるだろうか」「友達に嫌われていないだろうか」「失敗したらどうしよう」…。私たちの生活には不安なことがたくさんあります。そして、その不安への対処の仕方もたくさんあります。この体験授業では、「あるがまま」の態度として有名な森田療法の考え方を紹介します。森田療法では、不安は「何とかしよう」と焦るほどに強まり、「あるがまま」に受け止めれば自然と消えていく、とされます。森田療法及び心理学の基本的な考え方を学び、私たちの生活とともにある「不安」とのつきあい方について一緒に考えます。